

作成日 2008年12月01日
改訂日 2017年04月01日

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名 MFシートマルチ

会社名 保土谷建材株式会社

住所 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目4番1号

担当部門 技術部

電話番号 03-5299-8170 FAX番号 03-5299-8275

メールアドレス hcp@hodogaya.co.jp

緊急連絡先 03-5299-8170 弊社

奨励用途及び使用上の制限 工業用 (建築用シート 等)

整理番号 H-1-63

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性:

有害性: 情報なし。

物理的及び化学的危険性:

可燃性物質であり、着火源があれば燃える。

特定の危険有害性: 情報なし。

分類の名称 (分類基準は日本方式): 分類基準に該当しない。

GHS分類 : 分類基準に該当しない。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 製品は混合物

化学名

一般名 改質アスファルト系シート

成分	含有量 %	化学式	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)
石油アスファルト	45~55	特定できない	(9)-1719
熱可塑エラストマー	15~20	特定できない	企業秘密にて非公開
石油樹脂	5~10	特定できない	企業秘密にて非公開
潤滑油基油	5~10	特定できない	企業秘密にて非公開
特殊フィルム	20~25	特定できない	企業秘密にて非公開

成分	CAS No.	化学物質管理促進法 第1種指定化学物質	労働安全衛生法 第57条の2 第1項 通知対象物
石油アスファルト	8052-42-4	非該当	該当
熱可塑エラストマー	9003-55-8	非該当	非該当
石油樹脂	68478-07-9	非該当	非該当

潤滑油基油	14807-96-6	非該当	該当
特殊フィルム	企業秘密にて非公開	非該当	非該当

4. 応急措置

吸入した場合：

- ・特に危険性がないが、溶融時発生するガスを吸って気分が悪くなった場合は、医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：

- ・常温の場合は特に危険性はない。
- ・溶融時、皮膚に付着した場合には、直ちに清浄な水で冷やす。
- ・皮膚上の固まった樹脂は、無理に剥がさず医師の診断を受ける。

目に入った場合：

- ・直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。
医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合：

- ・誤って飲み込んだ場合には、出来るだけ吐き出させる。不快感が残るようであれば、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤：

粉末消火器、泡消火器、乾燥砂を用いる。

特定の消火方法：

可燃性のものを周囲から、速やかに取り除くこと。

消火を行う者の保護：

不完全燃焼すると炭酸ガスと水の他に、一酸化炭素などの有害ガスを発生するので消火作業には呼吸器用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：情報なし。

環境に対する注意事項：屋外に散乱した場合は、風などで飛び、電線に絡み付く等の二次災害の発生となる恐れがあるため、速やかに集めて処分する。

除去方法：

袋などの入れ物に回収し、安全な場所に移す。

二次災害の防止策：

廃棄物などは、関係法規に基づいて処理をすること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

技術的対策：情報なし。

注意事項： 周囲での火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。静電気対策のため、装置等は接地し、電気機器類は防爆型（安全増型）のものとする。

安全取扱い注意事項

目に入らないように適切な保護具を着用する。

保管：

適切な保管条件

- ・火気、熱源から遠ざけて保管する。
- ・雨水や直射日光を避けるために防水シートで覆うこと。

安全な容器包装材料 ビニール袋など。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策： 取り扱い場所の近くに手洗い・洗眼装置を設け、その位置を表示する。

管理濃度： 設定されていない。

許容濃度：

日本産業衛生学会（2005年版） 設定されていない。

ACGIH（2005年版） 設定されていない。

保護具

呼吸器用の保護具 必要に応じて防塵マスクを使用。

手の保護具 高温での作業時には、火傷防止の為、保護手袋を使用する。

目の保護具 必要に応じて側板付き普通眼鏡型。

皮膚及び身体の保護具 必要に応じて静電気防止作業衣、安全靴。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状：アスファルトシート状

色： 黒褐色 固体

臭い：特になし

pH：データなし

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲：80℃以上

融点/凝固点： 該当せず

沸点： 製品 該当せず

初留点： 該当せず

沸騰範囲： データなし

引火点： 製品 260℃以上

発火点： 約480℃

爆発特性：該当せず

蒸気圧： データなし

蒸気密度： データなし

蒸発速度： データなし

比重： 1.0

溶解性： 水に不溶

オクタノール/水分配係数： データなし

分解温度： データなし

その他のデータ： 特になし

10. 安定性及び反応性

安定性： 常温、単独では安定である。

反応性： 情報なし。

避けるべき材料：

危険有害な分解生成物：

不完全燃焼すると炭酸ガスと水の他に、一酸化炭素などの有害ガスを発生する。

11. 有害性情報

皮膚腐食性： 情報なし。

刺激性(皮膚、眼)： 蒸気は刺激性のおそれあり。
感作性： 情報なし。
急性毒性： 情報なし。
慢性毒性： 情報なし。
がん原生： IARC グループ 3 (ヒトに対して発がん性について分類できない)
変異原生(微生物、染色体異常)： 情報なし。
生殖毒性： 情報なし。
催奇形性： 情報なし。
その他： データなし。

1 2. 環境影響情報

生態毒性：

水生生物有害性： データなし。

残留性/分解性： データなし。

生体蓄積性： データなし。

土壌中の移動性： データなし。

他の有害影響： 漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

1 3. 廃棄上の注意

廃材料、包装用紙等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理を委託する。焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法律に従って処理を行うか、処理を委託すること。

1 4. 輸送上の注意

国連分類： 設定されていない。

国連番号： 設定されていない。

国内規制： 設定されていない。

輸送の特定の安全対策及び条件：

取り扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。

1 5. 適用法令

廃掃法

産業廃棄物、廃プラスチック類

安衛法第 57 条の 2 第 1 項(通知)

鉱油 (55~65%)：石油アスファルト、潤滑油基油

1 6. その他の情報

主な引用文献

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (N I T E) ホームページ GHS分類結果データベース

原料メーカーのSDS

国際化学物質安全カード (I C S C)

製品安全データシートの作成指針 (改訂版) 日本規格協会 (2001 年 10 月)

日本工業規格 J I S Z 7253 : 2012 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法

危険物船舶運送及び貯蔵規則 海文堂

記載内容は、現時点で当社が入手した資料・データ等に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。

又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。